

早渕中学校だより

学校教育目標 学び合い 認め合い 高め合う

横浜市立早渕中学校

都筑区早渕二丁目4番1号

電話045-593-8841

令和5年9月29日発行 第7号

STEAM 教育とは？

副校長 津曲 勇造

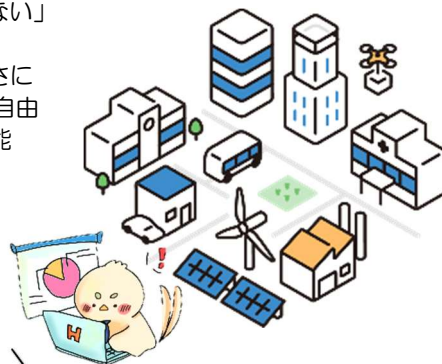
「STEAM（スチーム）教育」とは、Science（科学）+Technology（技術）+Engineering（工学）+Mathematics（数学）に Arts（芸術・教養）を加え、その頭文字を取った言葉です。アメリカの技術科教師ジョーゼット・ヤークマン氏によって提唱されました。

「STEAM 教育」が提唱された背景の1つには、テクノロジーの進化に伴い、これらに対応するすべての人への理数系の教育が急務となったことが考えられます。しかし、STEAM 教育の本質は「自発性」「創造性」「問題解決能力」といった能力の育成で、必ずしも理数系の教育だけが目的ではありません。

AIなどの技術革新により、人間が行ってきた作業を機械やコンピューターで行うようになりました。しかし「自発的に考える」という行為は人間にしかできません。自分で問題を提起し、挑戦と失敗、成功を繰り返して、1つの課題に対して解決していくことこそ、人間独自の能力です。「STEAM 教育」は、このような論理的思考力や問題解決能力を養うことを目的としています。

もともと「STEAM 教育」は、「A」がない「STEM（ステム）教育」でしたが、あとから「Art(s)（芸術・リベラルアーツ）」が加わりました。研究開発には理数系の強さで十分と考えられていましたが、実は発想力や想像力、そしてその考えを表現して形にして伝える力がなければ、せっかくの知識や技術も活かされないと考えられるようになったためです。自由な発想力や想像力を養う「Art」がそろうことで、AIには不可能な「人間にしかできない」力が発揮されるというわけです。

早渕中学校では、10月に文化発表会と合唱コンクールが開催されます。まさに「STEAM 教育」につながる発表の場面が多くあると思います。今まで培った自由な発想力や想像力を思う存分発揮し、さらなる「自発性」「創造性」「問題解決能力」といった能力をはぐくむ貴重な機会としてほしいと思います。



公式マスコットキャラクター「ハッチー」

< 学 年 よ り >

1年

合唱コンクールへ向けた合唱の練習が始まります。本番での各クラスの心がこもった、きれいな歌声を楽しみにしています。練習では、時には向上心から意見がぶつかることがあるかもしれませんが、お互いの考えを伝え合って、一つのものを作りあげる喜びを楽しみましょう。

2年

合唱コンクールの練習が始まりました。各クラスのパートごとに、2階フロアのいろいろな場所に分散して歌っています。一つの目標に向かって真剣に取り組む姿がとても頼もしくなってきました。お互いの良さを見つけ合い、各クラス素晴らしい合唱を披露できるように頑張りましょう。

3年

今月は前期末試験、そして答案返却がありました。ここまでの頑張りや実を結んだ人、少し油断が出てきてしまった人などそれぞれの振り返りがあると思います。しっかり自分を見つめて更に力を伸ばしていきましょう。合唱コンクールの練習も始まりました。中学校最後の合唱、力強い歌声を期待しています。

< 7、8、9、10組 >

9月15日に都筑区8校の個別支援学級が集まってこどもの国へ遠足に行きました。班ごとにウォークラリーを行ったり、アイスを食べたりしながら交流を深めました。みんな頑張ってたくさん歩き回りました。10月18日には、横浜市の合同体育祭があります。そこに向けて出場種目の練習を頑張っています。本番では、練習の成果を発揮して頑張りましょう。応援よろしくお願ひいたします。

夏の暑さの余韻がまだまだ続く9月末です。「秋はいついどこへ？」と考えてしまいますね。夏の疲れのためか、体調不良の方が目立つようになりました。くれぐれも体調に留意して日常生活を過ごしてほしいと思います。

さて、早いものでまもなく令和5年度の前期が終わります。（1年生は初めての「連絡票」を手にするようになりますね…）みなさんは半年前と比べて、間違いなく心身ともに成長しています。どうぞ歩みを止めることなく、前向きに！いろいろなことに積極的にチャレンジしてみてください。まずは、「合唱コンクール」と「文化発表会」ですね。